

壬生野歴史文化継承事業 地域探訪ウォーキング《川東編》

壬生野地域まちづくり協議会では、“地域探訪ウォーキング”第3弾として、令和5年9月30日（土）に地域探訪ウォーキング（川東編）を実施しました。

このイベントは、壬生野歴史文化継承事業の一環として行うもので地域の歴史文化や風習等を掘り起こし壬生野地域の魅力を再確認するものです。第4弾《川西編》は、12月9日（土）を予定しています。

【実施概要】

実施日時は、令和5年9月30日（土） 13:00～17:00

コースは、春日神社境内（集合・出発）

春日神社拝殿（説明・見学）、春日寺（見学）
五輪塔群・春日神社御旅所（自由見学）

壬生野城跡（見学）

澤村氏館（説明・見学）、野の地藏尊（見学）

千本寺（見学）

伊賀牛発祥地・大深氏館・五百田氏館

阿弥陀寺（説明・見学）

澤氏東館

春日神社駐車場（集合・解散）

1. 春日神社境内（集合）

当日は、秋晴れの少し汗ばむ日になりましたが、参加者25名が春日神社境内に集合し谷口実行委員長の挨拶ののち川東地内のフィールドワークを開始しました。



谷口実行委員長の挨拶



春日神社拝殿前で集合写真

2. 春日神社拝殿(説明・見学)

令和5年5月21日に竣工奉告祭を終えた、新しい拝殿において神田忠彦宮司から五社殿（武甕槌命、経津主命、天児屋根命、比売神、天押雲命）など春日神社の由緒や祭典の説明がありました。また、本年3月に完成した拝殿について修復工事の概要と完成に至るまでの経緯について説明がありました。

また、拝殿に掲げる絵馬（三重県指定文化財）についても説明を受けました。参加者の皆さんは興味深く見入っていました。



神田宮司からの説明

3 春日寺(見学)



春日神社の南に隣接する春日寺（真言宗豊山派）は、伊賀四国八十八ヶ所の一番札所です。

また、本堂内には伊賀町時代に文化財に指定された「大般若波羅蜜経」の経典があり、見せていただきました。

4 壬生野城跡(見学)

次の目的地、壬生野城跡に向かいました。春日神社の後方には春日山城がそびえています。道中では無宿人の墓とされる五輪塔群や春日神社御旅所の説明を受けました。

参加した地元住民からは、この五輪塔群の管理は毎月北出小場の人々が管理清掃しているという話も聞きました。



壬生野城跡に到着した後、壬生野城の形状等について、伊賀中世城館調査会発行「伊賀の中世城館」(資料)に記載されている解説に基づき、「城とは」や「城の分類」、「築城方法」などを学習しました。



壬生野城跡にて



丸山城跡を望む

壬生野城跡の見学を終えた後、川東区長から壬生野城に隣接する丸山城跡の場所や行き方などの説明を聴きました。

5 野の地藏尊

ここは千本寺の飛び地であり、川東区の南出小場と界外小場で年番を決めて清掃管理をしています。また、毎年8月24日は地藏盆として千本寺の梅田住職に供養していただいています。

6 澤村氏館



澤村氏館では、澤村さんから忍者屋敷の様子等を聴かせていただきました。説明を聴いた後、屋敷の周囲を見学させていただきました。



7 千本寺



千本寺は川東多目的集会所の中にあり、また墓は建物の裏側にあるため、外からはわかりません。参加者からは「ここにお寺があることを初めてしった」や「このような立派な阿弥陀如来が祀られているのか」など、様々な声がありました。

8 阿弥陀寺

千本寺から阿弥陀寺に向かう道中にも、伊賀牛発祥地の石碑、大深氏・五百田氏館の土塁を見ることができました。



阿弥陀寺（天台真盛宗）では、梅田副住職からお寺の宗派や開祖、建立、境内にある地藏石仏、五輪塔（三重県指定文化財）などの歴史や文化財について詳しく説明をしていただきました。



予定していたすべての場所を見終え、春日神社に戻る道すがら、澤氏東館の土塁を横にして春日神社に戻りました。全行程約5.5km（4時間）を 全員が無事に完歩することができました。